



京都工場（事務所）

- 本社所在地：大阪府交野市
- 事業概要：金属加工
- 常時使用する従業員：166名
（グループ全体・2024年12月期）
- 現在の売上高：35億円
（グループ全体・2024年12月期）
- 法人番号：9120001147209
- Web： <https://www.hougetu.co.jp>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
大久保 尚容

出会えてよかったを創り続ける会社

抱月工業は、鋼材の切断・溶断を主な事業とし、近年では機械加工や溶接といった二次加工・三次加工にも力をいれることで他社と差別化して業績を拡大してきました。しかしながら、日本では労働人口の減少が進み、人材採用が難しくなりつつあります。このような背景の中で、当社は、ロボットの導入や生産自動化に注力し、専門人材の採用や先端設備の導入により、製造業の未来を切り拓く「儲かるモノづくり」の実現をしたいと考えています。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年のグループ売上高100億円達成に向け、建設機械の堅実な成長とともに、生産能力の増強や生産自動化のための設備投資、人材投資を行うことで、年平均18.6%程度の成長を目指す。

課題

- ・需要に対して生産能力が不足している
- ・工場面積は現状限界に近く、拡充が必要条件
- ・自動化分野での人手不足
- ・ノウハウなどが暗黙知化しており組織として連携、共有不全

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・本社工場の面積拡充及び生産能力の増強
- ・生産自動化のための設備投資
- ・ベトナム法人の生産能力増強（ハノイ新工場の開設）

実施体制

- ・組織としてノウハウの形式知化およびIT化による連携、共有文化の醸成
- ・自動化のための専門人材の採用および育成
- ・協力工場（加工パートナー）ネットワークの増強
- ・営業人員の採用および育成の強化（枚方オフィス）

売上高100億円実現目標とグループ体制

抱月工業グループは、鋼材の切断・溶断を主な事業とし、近年では機械加工や溶接といった二次加工・三次加工にも力をいれることで他社と差別化して業績を拡大してきました。2020年には経済産業省より地域経済の中心的な担い手となりうる事業者として、地域未来牽引企業に選出されました。またベトナムでも事業を展開しており、ベトナムへ進出する日系企業のニーズに応え、日本品質の鉄鋼を提供しています。

グループ売上高100億円に向けて、設備と人への投資を積極的に推進し、お客様、取引先、社員、地域の方など、一つ一つの貴重な出会いを大切に、絶えず努力できる企業として、グローバルで事業を展開したいと考えています。

